

東さ彼せ杵ぼ道路(佐世保市～東ひがし彼その杵ぎ町ちょう)

第1回 説明資料

令和3年2月18日

国土交通省 九州地方整備局

## 目 次

1. 評価対象区間
2. 計画段階評価手続きの進め方(案)
3. 地域の現状と課題
4. 政策目標(案)の設定
5. 意見聴取方法(案)

# 1. 評価対象区間

# 1. 評価対象区間

- 対象区間は長崎県の北部に位置し、佐世保市と東彼杵町を結ぶ地域高規格道路である。
- 沿線には長崎県の観光の核となっている『ハウステンボス』が立地するとともに、県北地域から長崎空港や県南地域と連絡する道路である。

【広域図】



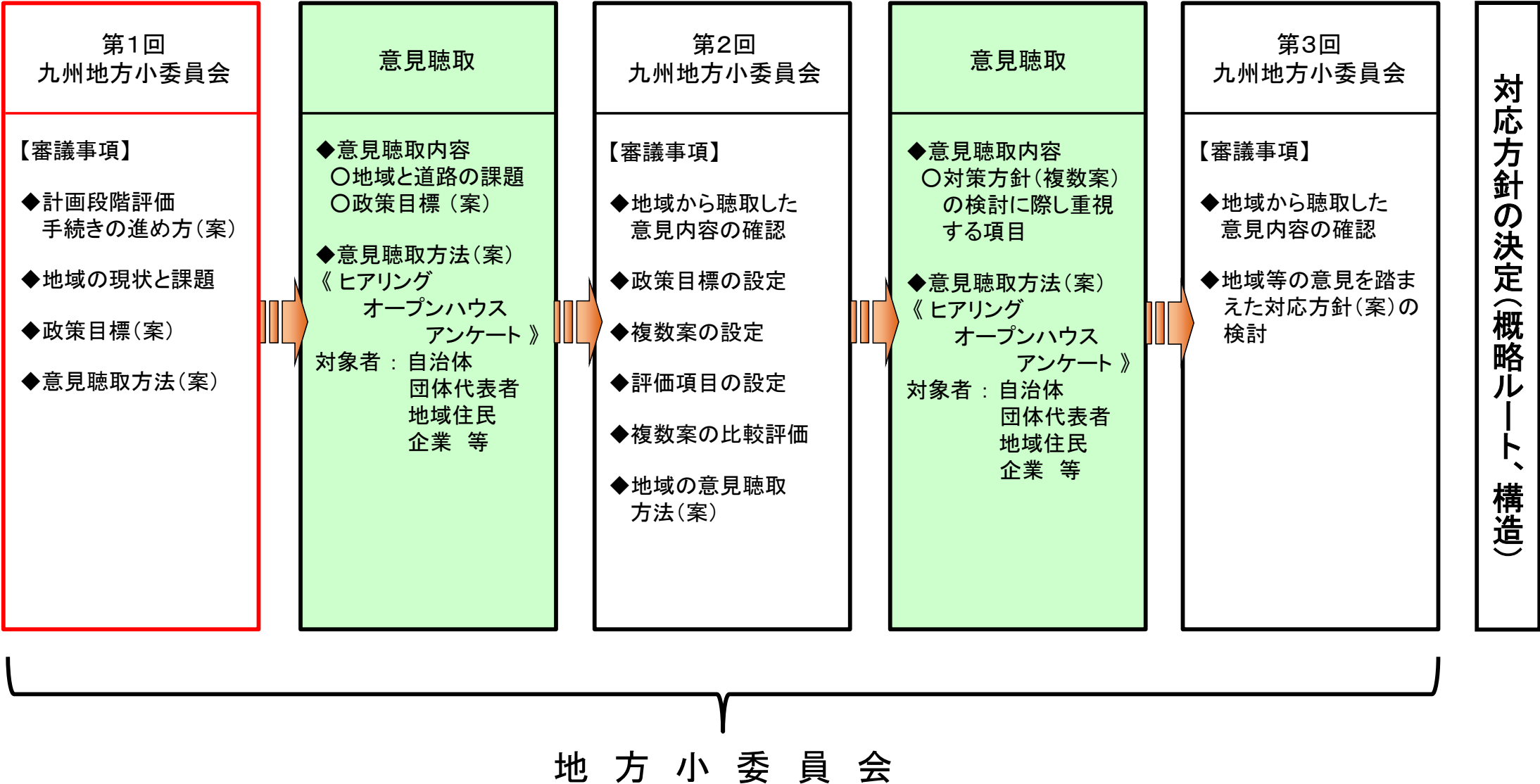
【路線位置図】



## 2. 計画段階評価手続きの進め方(案)

# 2. 計画段階評価手続きの進め方(案)

【令和3年2月18日】



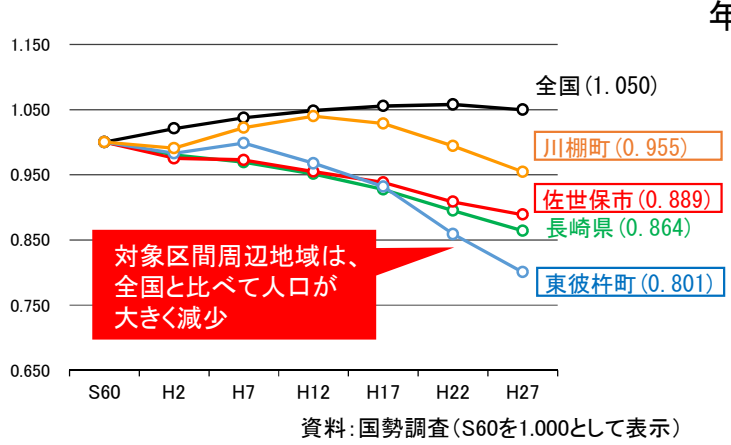
## 3. 地域の現状と課題



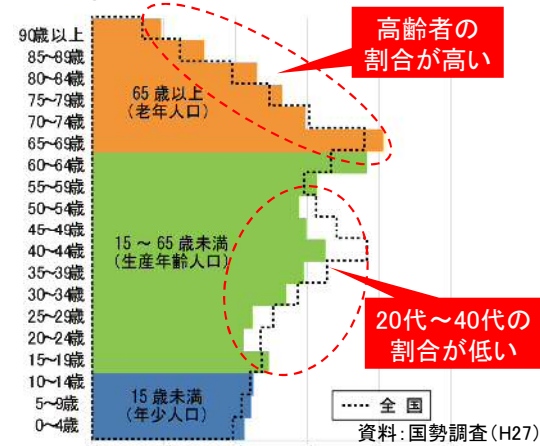
# 3-1. 地域の現状<人口・利用者特性>

- 対象区間周辺地域(佐世保市、東彼杵町、川棚町)の人口は、昭和60年以降減少傾向にある。
- 対象区間周辺地域の老年人口(65歳以上)の割合が全国と比べて高いとともに、新卒年齢層の県外流出により、20代~40代の生産年齢層の割合が全国と比べて低い。
- 川棚町と東彼杵町は、世帯当たりの自動車保有台数の割合が高く、自動車への依存度が強い地域。

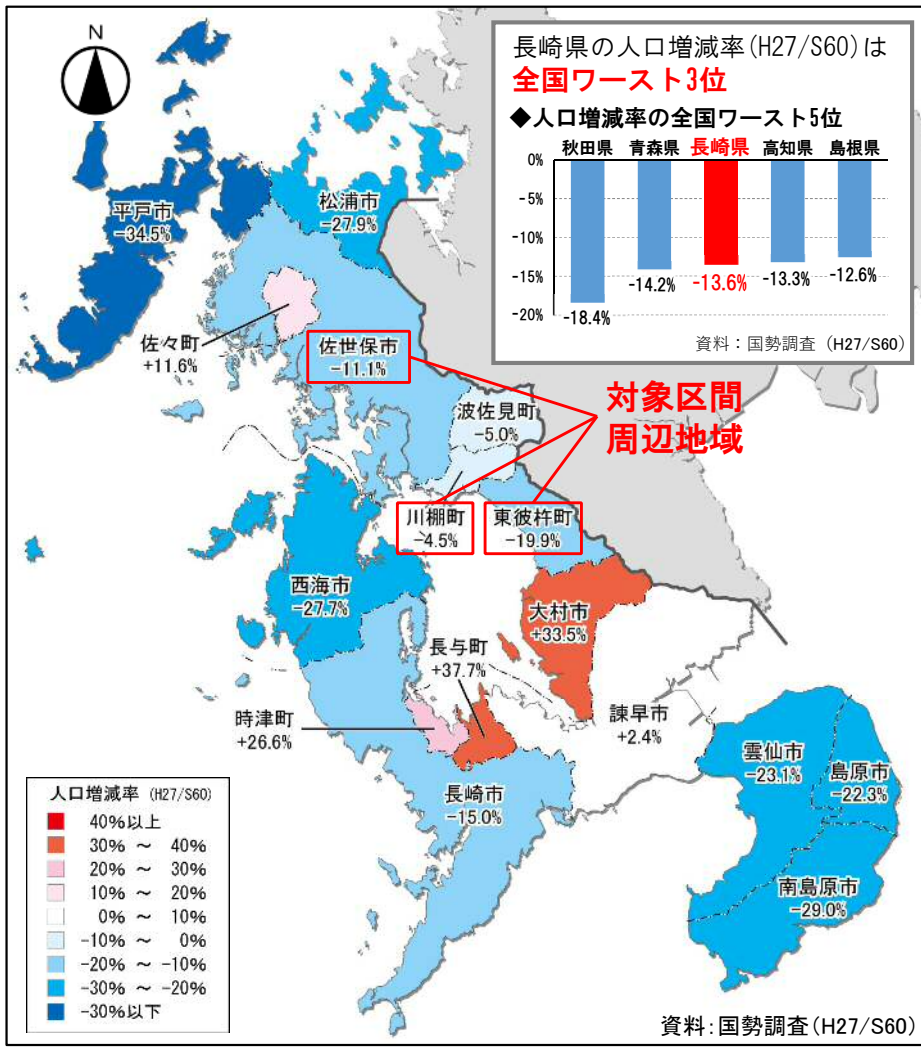
■人口の推移(S60~H27)



■対象区間周辺地域(3市町合計)の年齢階層別人口の割合



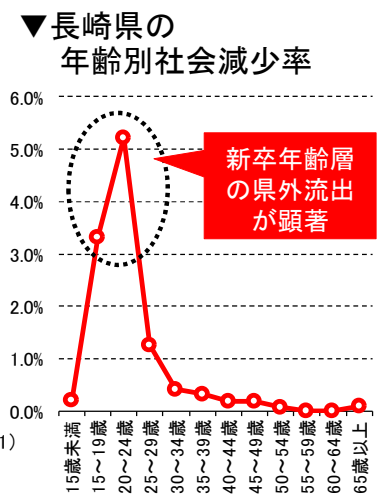
■長崎県内の人口増減率の状況(H27/S60)



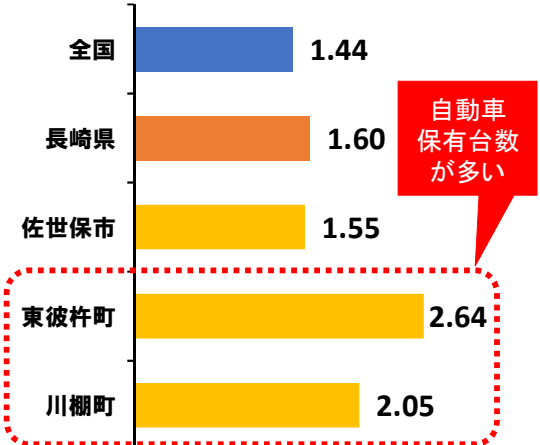
■社会減少率

▼県別ランキング

順位	県名	社会減少率
1位	長崎県	0.53%
2位	青森県	0.46%
3位	徳島県	0.44%
4位	福井県	0.42%
5位	秋田県	0.38%



■世帯当たりの自動車保有台数



資料: 住民基本台帳人口移動報告(R1)  
 ※社会減少率とは、他県への転出による人口の減少率



# 3-1. 地域の現状 < 県内広域 >

- 長崎県には異国情緒溢れる歴史的にも文化的にも魅力的な観光資源が南北に広く点在。
- 近年、世界遺産登録やクルーズ船などの影響により長崎県全体の観光客数は年々増加傾向にある。
- 今後、新たなクルーズ拠点整備やR4秋の新幹線開業など、観光客数の増加が見込まれる。

## ■長崎県の主要観光施設の分布

○県内の観光需要の高まり  
【九州新幹線西九州ルート】



輸送機能の強化により、観光客数のさらなる増加に期待

## 【新たな国際クルーズ拠点】佐世保港浦頭地区

- ・2017年 佐世保港を「国際旅客船拠点形成港湾」に指定
- ・2020年 国際クルーズ拠点のターミナルビル完成 (クルーズ客船ターミナルビルとしては九州最大)

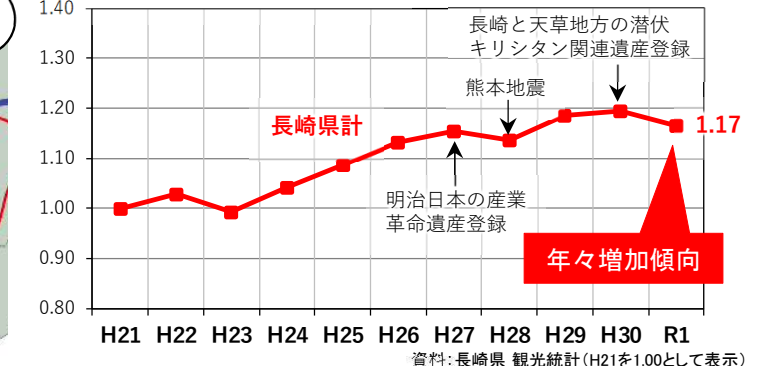


写真: 佐世保市より提供



観光資源が南北に広く点在している

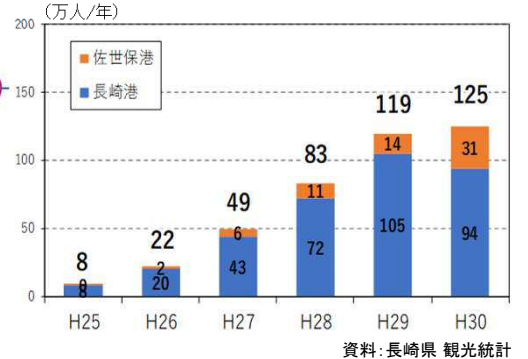
## ○観光客数の推移 (長崎県)



## ○観光客数の推移 (世界遺産)



## ○クルーズ客船乗客乗員数の推移





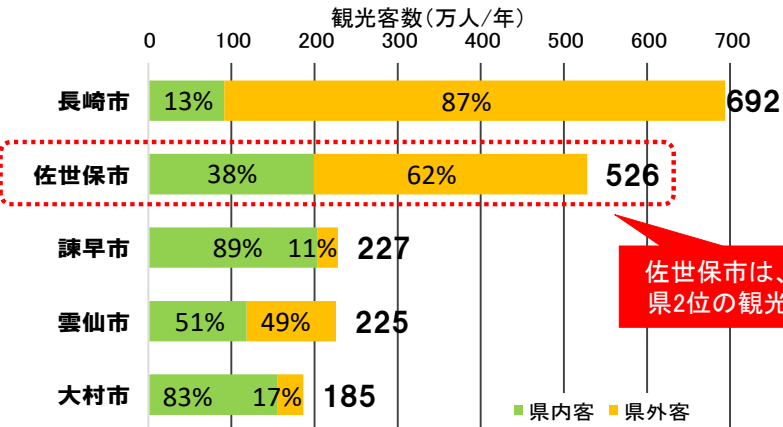
# 3-1. 地域の現状<対象区間沿線>

- 対象区間の沿線地域には、ハウステンボスをはじめ、大崎自然公園などの観光資源を有し、佐世保港浦頭地区の新たなクルーズ船寄港拠点の整備等により、更なる観光客の増加が想定される。
- 工業団地や物流施設が立地し、川棚町の臨港地区では、新たな企業誘致候補地が整備されている。

## ■沿線地域の状況

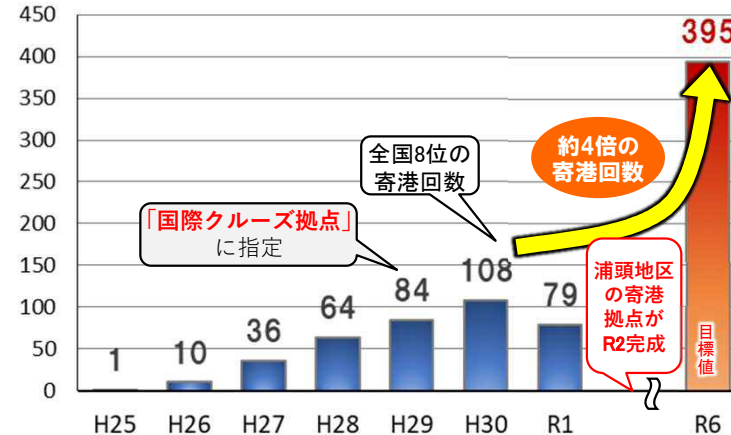


## ■長崎県内の観光客数(上位5市町)



佐世保市は、長崎県2位の観光客数

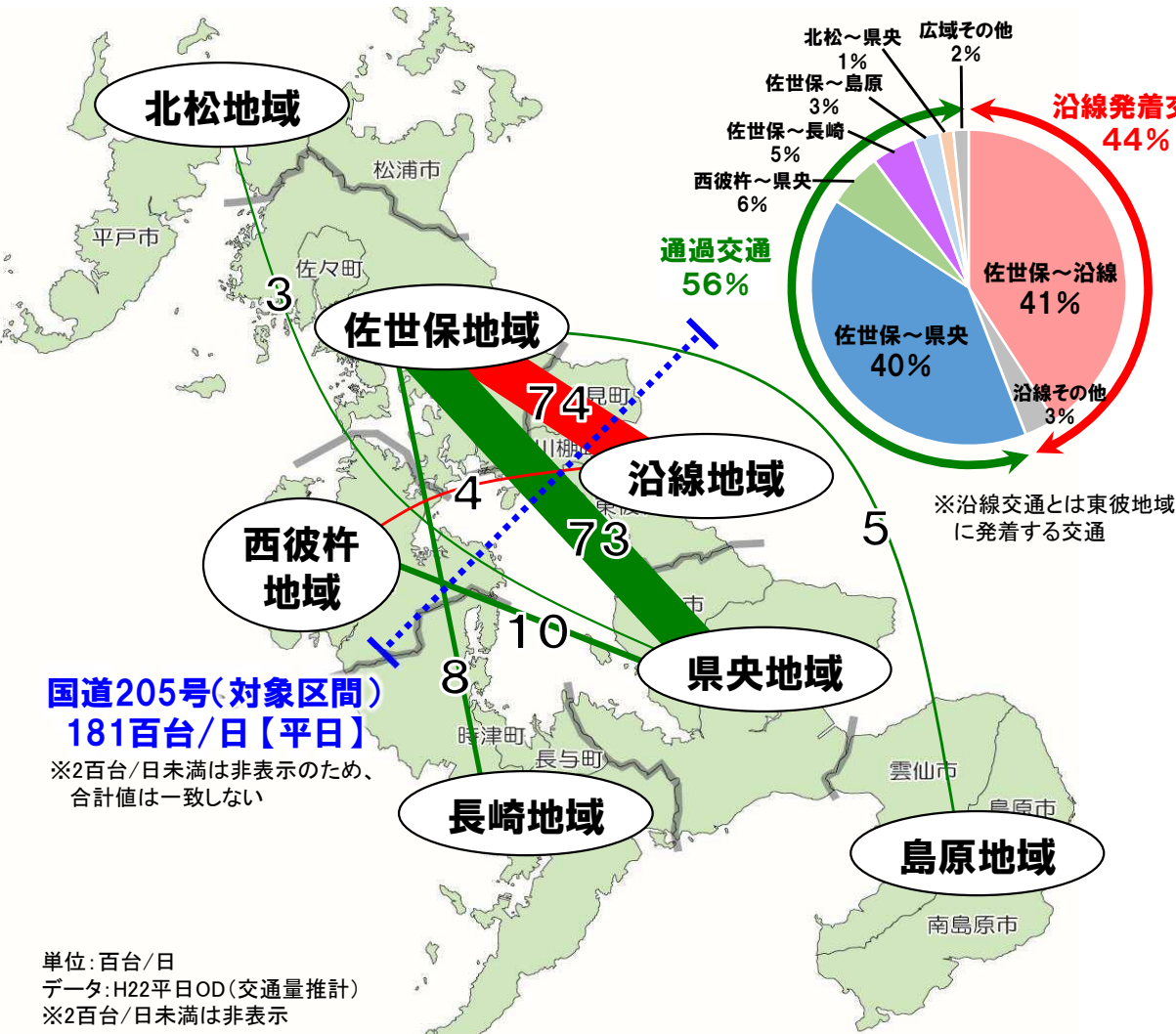
## ■佐世保港のクルーズ船寄港回数の推移と目標



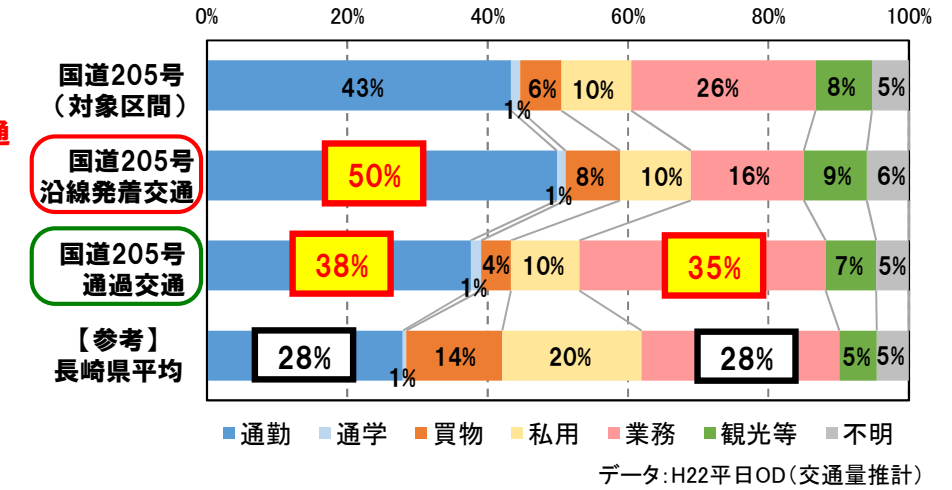
全国の主要レジャー・集客施設  
入場者数ランキング [テーマパーク]  
第1位 東京ディズニーランド・東京ディズニーシー  
第2位 ハウステンボス  
第3位 サンリオピューロランド  
第4位 志摩スペイン村 パルケエスパーニャ  
第5位 東京ドイツ村  
資料:総合ユニコム(2020年版)  
※U.S.Jは集計対象外

○対象区間の利用交通の約4割は「沿線発着交通」、残りの約6割は「通過交通」である。  
 ○交通目的について、沿線発着交通は「通勤」、通過交通は「通勤・業務」の割合が長崎県平均と比べて高く、通勤通学時間帯に交通量が多くなる傾向にある。

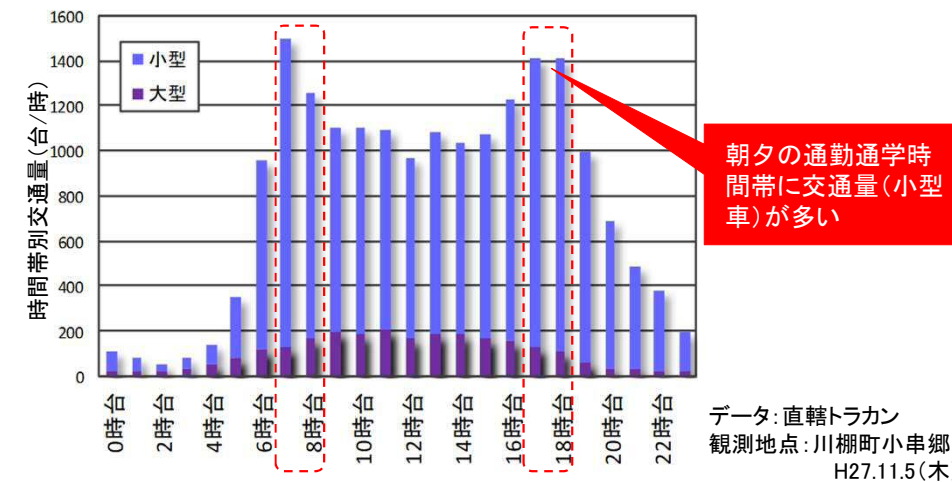
■国道205号(対象区間)の交通流動【平日】



■国道205号(対象区間)の交通目的【平日】



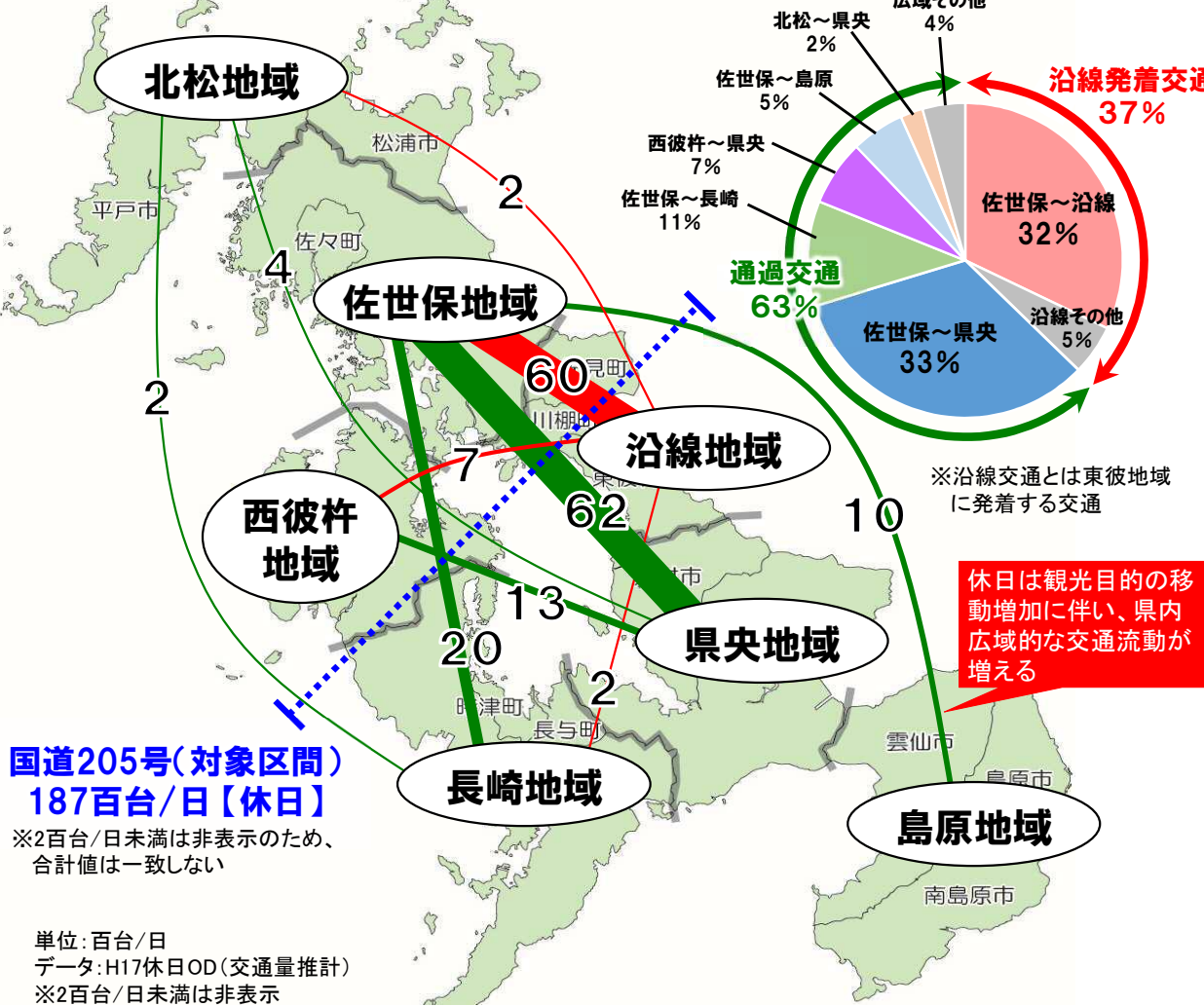
■国道205号(対象区間)の時間帯別交通量【平日】



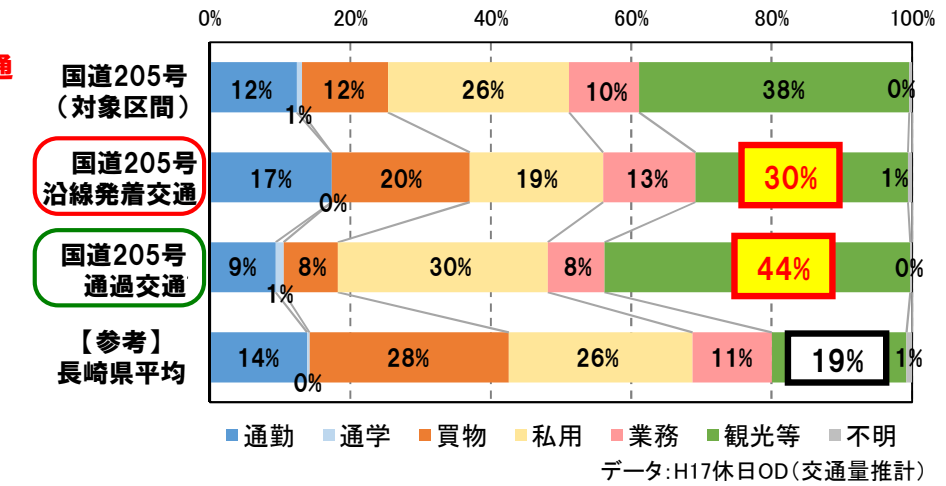


- 対象区間の利用交通の約4割は「沿線発着交通」、残りの約6割は「通過交通」である。
- 交通目的について、沿線発着交通・通過交通ともに「観光」の割合が長崎県平均と比べて高く、日中は慢性的に交通量が多い。
- 観光目的の広域的な交通流動が増えるが、県央地域の動きに比べ、南北の移動は少ない。

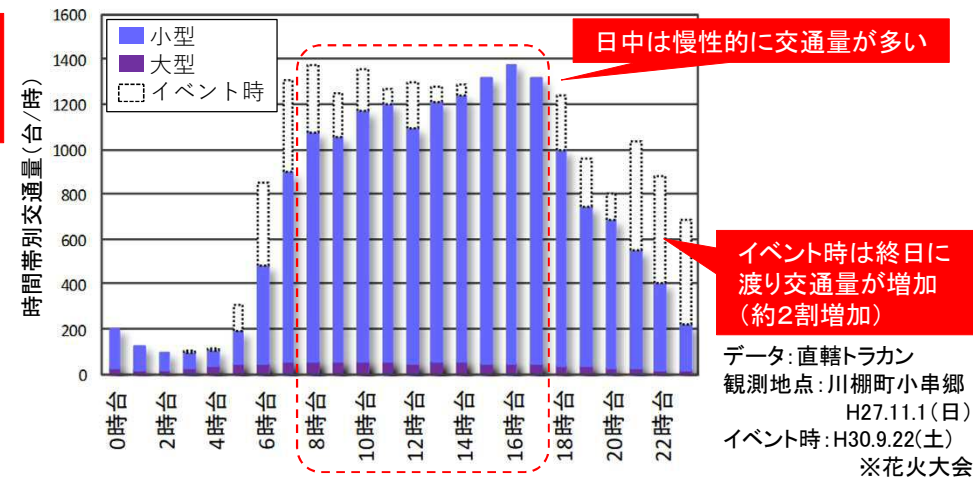
■国道205号(対象区間)の交通流動【休日】



■国道205号(対象区間)の交通目的【休日】



■国道205号(対象区間)の時間帯別交通量【休日】



- 長崎県の政策目標において、**観光振興等**を目的とした中心都市間の**日帰り圏**での**連絡**を明記。
- 佐世保市を中心に、広域連携による**販路拡大**や**企業誘致等**を目的とした「**広域都市圏**」を形成。
- 連携強化に寄与する広域ルートのうち、対象区間が脆弱であり、**速達性、定時性の確保**が課題。

## 長崎県における規格の高い道路に関する政策目標

### 「規格の高い道路」により期待される主な整備効果

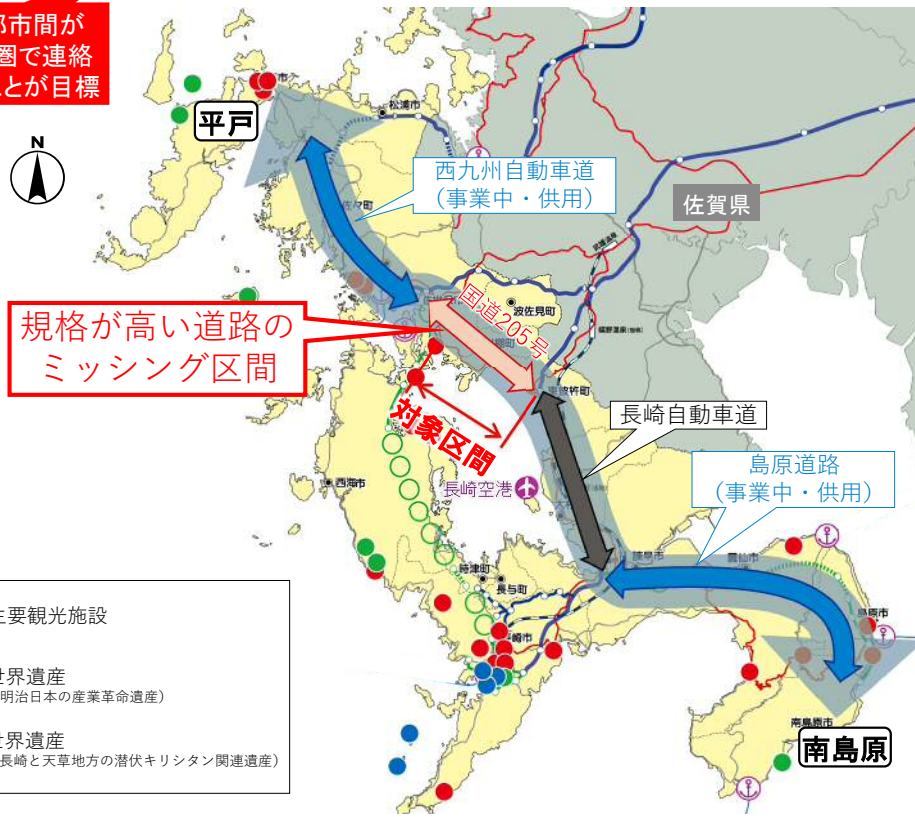
#### ●観光振興

主要な観光地等の立地する中心都市が**日帰り圏**で**連絡**されることで、長崎県内における周遊観光の増加が期待される。

#### ●生活の質向上

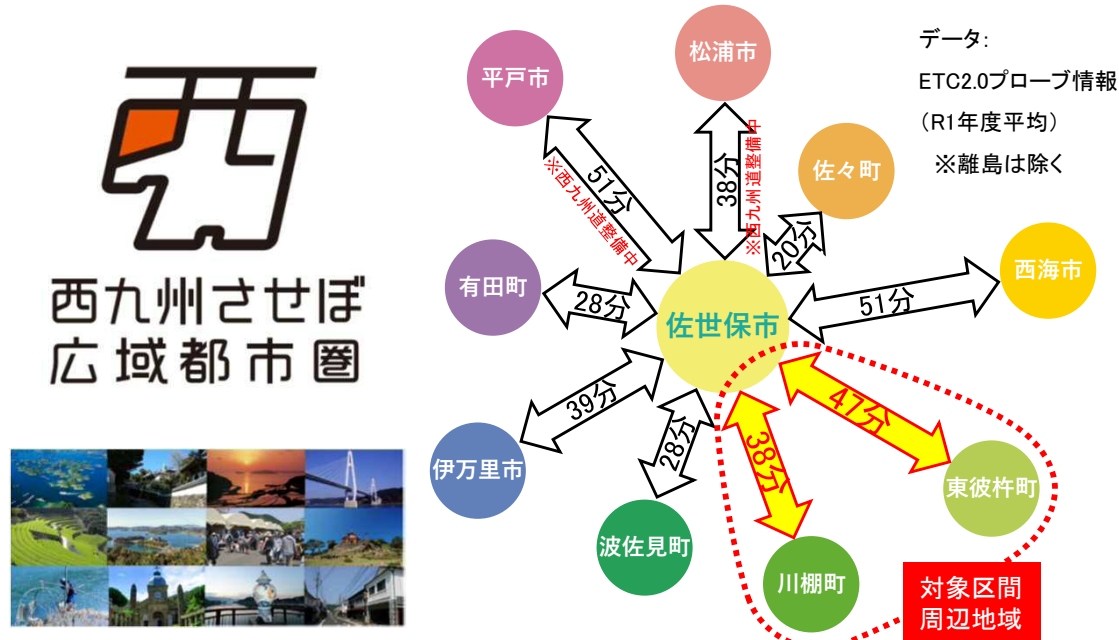
中心都市が**日帰り圏**で**連絡**され、買回り品の購入やレジャーなどの比較的広域的な行動の選択肢が増えることで、生活の質の向上が期待される。

中心都市間が日帰り圏で連絡されることが目標



## 西九州させぼ広域都市圏

### ■連携中枢都市(佐世保市)までの所要時間〔市役所・役場間〕



### ■広域都市圏の目指す将来の姿と主な具体的取組(連携事業)

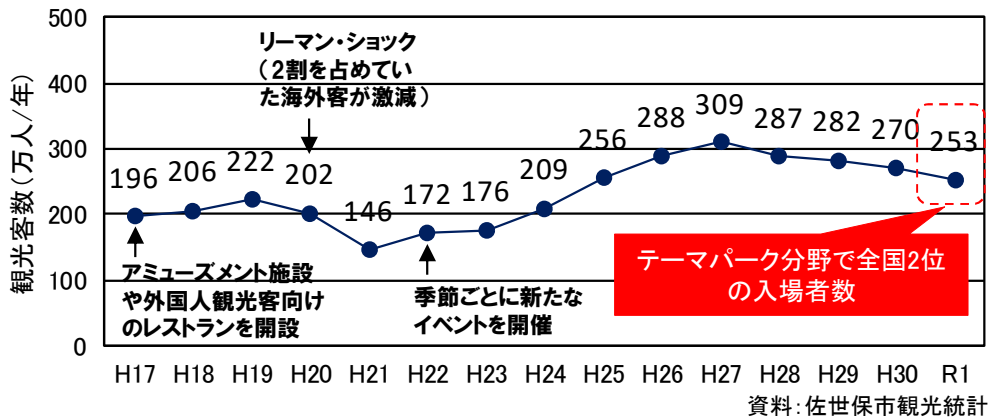
#### 主な具体的取組 (連携事業) ※一部抜粋

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 農水産物等<b>特産品販路拡大</b></li> <li>➢ <b>道の駅広域連携</b></li> <li>➢ 広域連携による<b>周遊観光の推進</b></li> <li>➢ <b>クルーズ船入港体制整備</b></li> <li>➢ <b>特定複合観光施設(IR)誘致推進</b></li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ <b>工業団地の造成・企業誘致の推進</b></li> <li>➢ 圏域における<b>交流拠点機能の連携</b></li> <li>➢ <b>地域医療の確保に関する取り組み</b></li> <li>➢ <b>栽培漁業の広域連携</b></li> <li>➢ <b>災害時における相互応援体制の確立</b></li> </ul> |
|---|---|



- 長崎県の観光の核であるハウステンボスは、テーマパーク分野で**全国2位の入場者数**。
- 特に、イベント開催時やゴールデンウィーク期間中は**渋滞により平常時の約2倍の時間を要し、周辺地域の生活・産業活動に影響が発生しているため、速達性や定時性の高い観光ルートの確保が課題**。

### ■ハウステンボスの観光客数の推移



### ■ハウステンボスの主なイベント



写真: ハウステンボスより提供

### ■イベント開催時の渋滞状況(国道205号)



・常に渋滞するイメージで、特に朝夕は常態化している。  
・ハウステンボスのイベント開催時は身動きがとれない。



(地域住民の声)

出典: 住民アンケート結果(H29)

### ■ゴールデンウィーク期間中の周辺道路の速度状況 (R1.5.3 夕方)



○ハウステンボスは最近元気が出てきて、お客さんが多くなり、地域にとっては大変良いこと。しかし、ハウステンボスまでのアクセス道路の整備がされておらず、イベント開催の時などは特に渋滞し、営業活動に大きな支障が発生している。

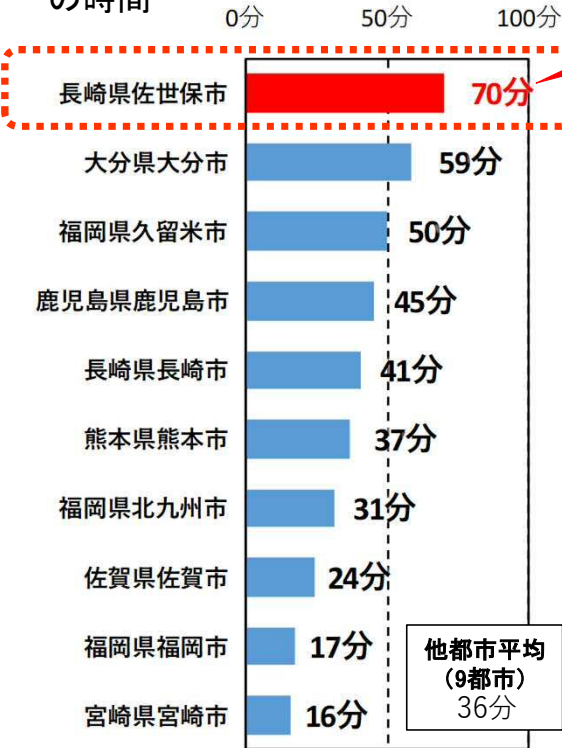
出典: 企業ヒアリング結果(H29)

データ: ETC2.0プローブ情報 (R1.5.3(金祝) 17時~19時平均)



○九州主要都市の中で、**佐世保市は最寄り空港までの所要時間が最も長い(他都市平均の約2倍)**。  
 ○また、佐世保市から長崎空港までの所要時間は、**国道205号等の混雑により約25分のバラツキがあり、時間が読めないため、速達性や定時性の高い空港アクセスの確保が課題**。

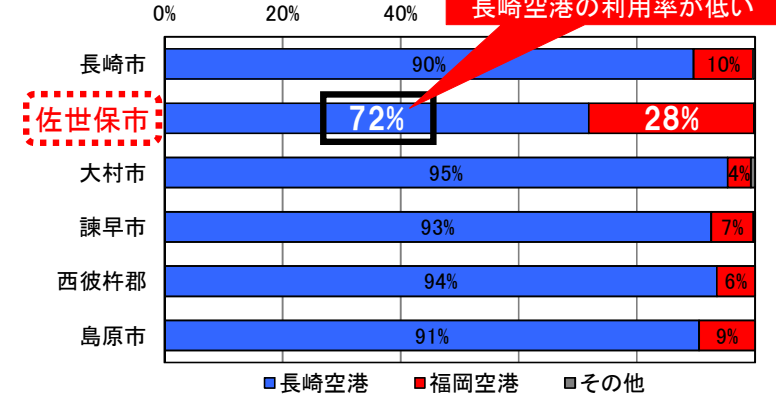
■九州主要都市から最寄り空港までの時間



▼九州主要都市と空港位置図



▼市郡別の空港利用率



資料: 航空旅客動態調査(H27)

データ: ETC2.0プローブ情報(R1年度休日昼間平均)

(参考)長崎空港のフライト状況(R1時点)

- 【国内線(1日当たり)】  
 東京(羽田)17往復、東京(成田)1往復、大阪(伊丹)7往復、大阪(関西)1往復、神戸3往復、名古屋(中部)2往復、沖縄1往復、五島福江3往復、壱岐2往復、対馬4往復
- 【国際線(1週当たり)】  
 上海3往復、香港3往復、ソウル2往復

✈️ 空港  
 ● 主要都市(20万人以上)(人口:H27)

※主要都市:人口20万人以上(現在の施行時特例市以上の指定条件)

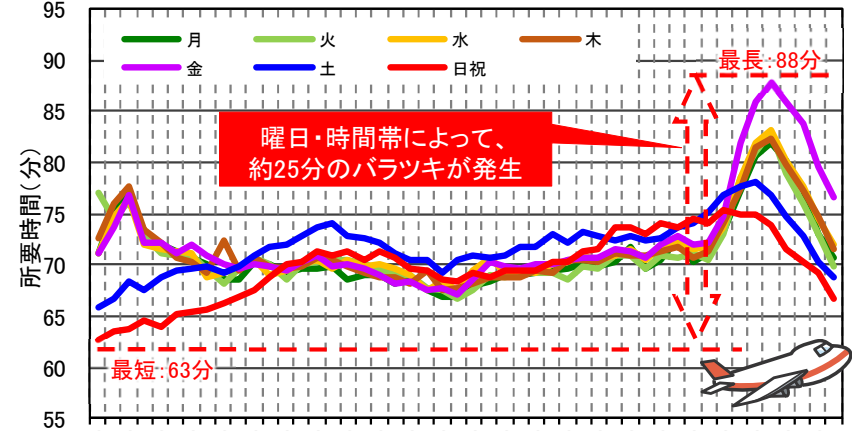
資料: 国勢調査(H27)

○国道205号が渋滞しているため、約15分の余裕を持った運行をせざるを得ない。【バス事業者の声(R1)】



▲佐世保市～長崎空港 連絡バスの所要時間(時刻表) 資料: 西肥バスHP

▼佐世保市から長崎空港までの所要時間(曜日別、時間帯別)



※佐世保市役所→佐世保中央IC→(西九州道)→佐世保大塔IC→(国道205号)→東そのぎIC→(長崎道)→大村IC→長崎空港

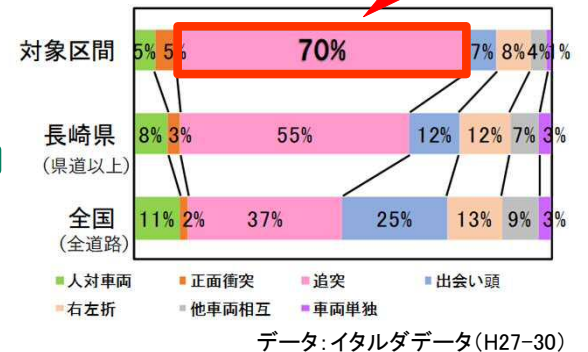
データ: ETC2.0プローブ情報(R1年度平均)

- 対象区間は、市街地部を中心に死傷事故率が高い区間が多く存在し、事故特性は交通混雑等による発進・停止の多さが要因とする「追突事故」が全体の約7割を占める。
- また、線形不良箇所も多く、片側1車線で迂回路が無いため、交通事故が原因の渋滞発生時に、救急活動や生活・経済活動に支障をきたすなど安全性や定時性の確保が課題。

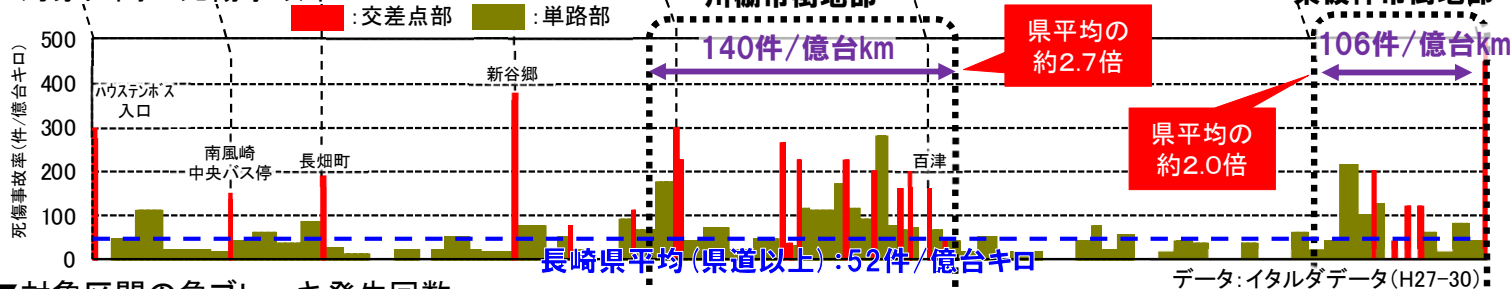
## ■国道205号(対象区間)の事故発生状況



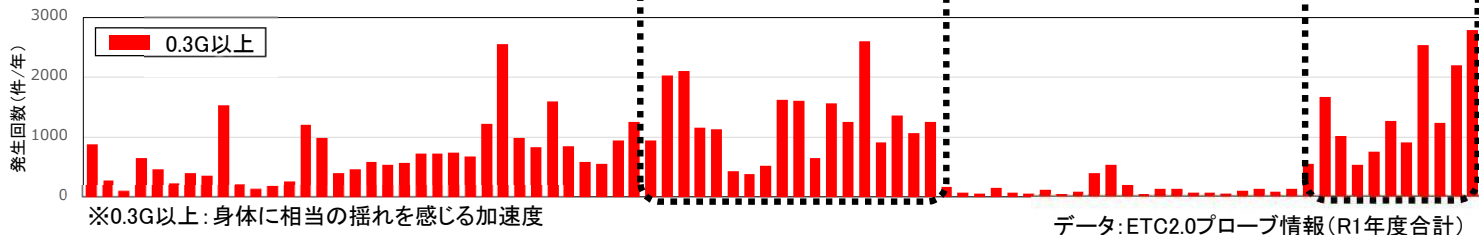
## ▼対象区間の事故特性



## ▼対象区間の死傷事故率



## ▼対象区間の急ブレーキ発生回数



○入荷、配達ともに国道205号を利用しているが、片側1車線のため、事故などによる渋滞があると逃げ道がなく、非常に困っている。 出典: 企業ヒアリング結果(H29)

## ▼交通事故による渋滞事例





- 防災対策箇所が21箇所存在し、近年の大雨により冠水が発生するなど災害リスクが高まっている。
- 緊急輸送道路に指定されているが、代替路となる幹線道路が無いため、通行途絶時には大きな迂回が必要となり、災害時でも救援・物資輸送機能を果たす信頼性の高い代替路の確保が課題。

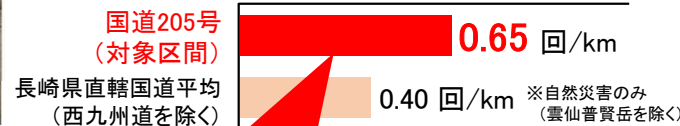
## ■国道205号(対象区間)の通行止め発生箇所



## 【6】災害発生状況 (H2.7)



## ■km当り通行止め発生頻度(S55以降)



○東彼杵の物流センターから生鮮食品の配送をしており、通行止めになるたびに大変困っている。  
【卸売事業者の声(H29)】

○迂回路がなく、事故や災害発生時には人命に関わるので早急な対策が必要。  
【地域住民の声(H29)】

## ■国道205号(対象区間)の防災対策箇所と災害発生危険箇所



通行止めのリスクが高い

## ▼通行途絶時の迂回路及び時間



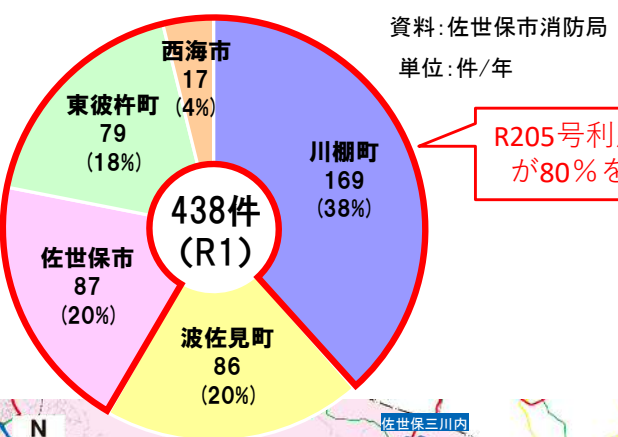


# 3-2. 地域の現状と課題 < ③医療 >

○対象区間沿線には、救急患者の窓口となる第二次救急医療施設(川棚医療センター)が立地しており、主に国道205号を利用して搬送しているが、渋滞や追越困難等による搬送の遅延が問題となっている。

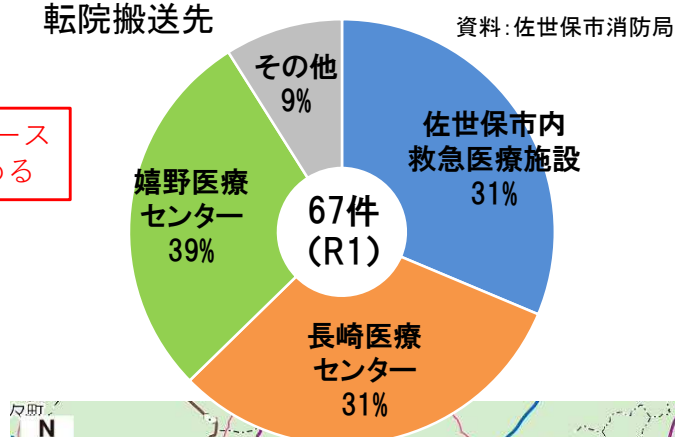
○また、緊急を要する事案の場合は第三次救急医療施設へ転院搬送しており、混雑時には最大約10分の遅れが発生し、速達性の確保が課題。

■川棚医療センターへの市町別搬送件数

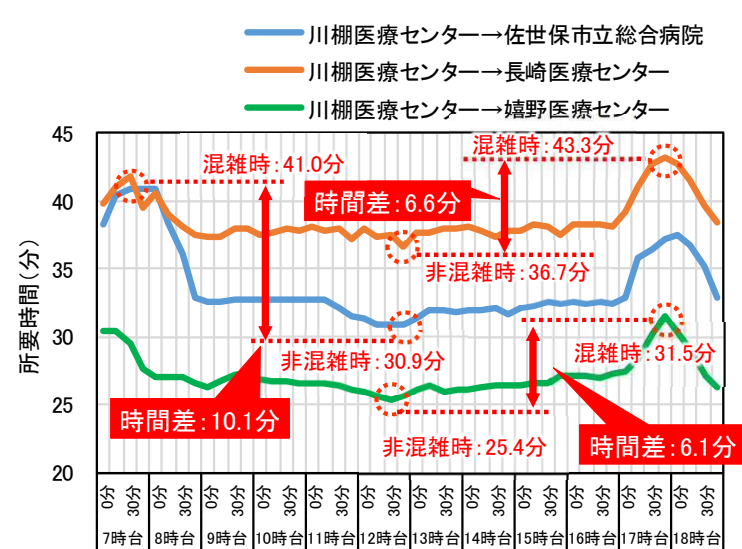


R205号利用ケースが80%を占める

■川棚医療センターからの転院搬送件数及び転院搬送先



■川棚医療センターから第三次救急医療施設までの時間帯別の所要時間



○国道205号は交通量が多く、片側1車線のため、事故等で渋滞すると追い越し等が困難で、搬送に遅延が生じている。

○また、カーブも多く、見通しが悪いため追い越しがしにくい状況にある。

○循環器系(心筋梗塞・狭心症など)、整形外科(大腿部骨折等)の緊急を要する事案の場合は、国道205号を利用して転院搬送している。

出典: 佐世保市消防局ヒアリング結果 (H30)



## 4. 政策目標(案)の設定

# 4. 政策目標(案)の設定

## 地域の現状と課題

### ①-1 産業・広域連携

- 県内中心都市間の日帰り圏内での連絡による観光振興や生活の質向上が県政策目標に明記。
- 佐世保市を中心とした広域都市圏が形成され、今後目指す将来像（販路拡大・企業誘致等）において広域連携が課題。
- 沿線に長崎県の観光の核であるハウステンボスが立地し、特にイベント開催時や観光繁忙期の渋滞により、周辺地域の生活・産業活動に影響が発生。

### ①-2 空港アクセス

- 佐世保市は、九州主要都市の中で最寄り空港までの所要時間が最も長く、長崎空港の利用率も低い。
- 佐世保市から空港までの所要時間の定時性が低く、時間が読めない。

### ①-3 安全

- 市街地部を中心に死傷事故率が高く、事故が多い。
- 線形不良箇所や、片側1車線区間での事故発生時は、渋滞により救急活動や生活・産業活動に支障をきたしている。

### ②防災

- 近年、大雨による冠水や災害による通行規制が度々発生。
- 災害時の避難路、救援物資輸送機能を果たす信頼性の高い代替路の確保が課題。

### ③医療

- 沿線には救急患者の窓口となる第二次救急医療施設が立地。
- 第二次救急医療施設への搬送時や第三次救急医療施設への転送時は、渋滞や追越困難等により遅れが発生。

## 道路による要因

- 県内の南北を繋ぐネットワーク、西九州させば広域都市圏内のネットワークにおいて対象区間の機能が脆弱。
- ハウステンボスの観光交通を担う道路が不足し、イベント時や観光繁忙期に交通が集中して渋滞が発生。

- 佐世保市～長崎空港間が対象区間の平日朝夕の混雑等により、速達性・定時性が低い。

- 交通混雑等による発進・停止の多さや線形不良箇所が要因。
- 片側1車線で迂回路が無い場合、事故等による通行規制により渋滞が発生。

- 防災対策箇所が21箇所存在するなど、災害による通行止めリスクが高い。
- 代替路となる幹線道路が無く、通行途絶時には大きな迂回が必要。

- 片側1車線でカーブが多く、見通しが悪いため、救急車両の追い越しが困難。
- 平日朝夕の混雑により、速達性が低い。

## 政策目標

①速達性・定時性の確保による産業振興等の広域連携支援・生活利便性の向上

②安全性・定時性の確保による生活利便性の向上

③災害時に機能する信頼性の高い道路ネットワークの構築

④走行性・速達性の向上による救急医療活動の支援



## 5. 意見聴取方法(案)

# 5-1. 意見聴取(案)の概要

## ■意見聴取の項目と活用方針

○第1回意見聴取は、地域の課題・政策目標(案)に対する意見を伺う

○アンケート設問の設定(抜粋)

### <政策目標(案)>

#### 【産業・暮らし】

(産業・広域連携、空港アクセス)

- ①速達性・定時性の確保による産業振興等の広域連携支援・生活利便性の向上

(安全)

- ②安全性・定時性の確保による生活利便性の向上

#### 【防災】

- ③災害時に機能する信頼性の高い道路ネットワークの構築

#### 【医療】

- ④走行性・速達性の向上による救急医療活動の支援

### <アンケートにおける設問事項>

問1：県の南北間の移動に時間がかかり、産業や観光等の連携に支障がある

問2：ハウステンボスのイベント開催時やゴールデンウィークなどに渋滞している

問3：県北地域から長崎空港までのアクセスが悪い

問4：交通事故が多い区間と感じる

問5：事故で通行止めとなった時に迂回に時間が掛かる

問6：災害発生時に道路を利用出来るか不安を感じる

問7：災害で通行止めとなった時に迂回に時間が掛かる

問8：救急医療施設までのスムーズな搬送に不安がある

# 5-2. 意見聴取方法について

## ■意見聴取の方法

○意見聴取は、自治体・団体および企業へのヒアリング、オープンハウス、沿線住民アンケート、留置きを実施予定

- ※1 ヒアリングは、自治体および企業等へ対面方式等で意見聴取。
- ※2 オープンハウスは、市役所等での説明。アンケート票による意見聴取。オープンハウスの周知は市報などで広報。
- ※3 アンケートは、地域住民から対象者を無作為に抽出し、アンケート用紙を配布し意見聴取。
- ※4 Webでのアンケート回答も可能とする。

## ■意見聴取範囲



※出典：H27国勢調査、自治体統計資料（人口は18歳以上、世帯数）

### 対象者

対象者		
ヒアリング ※1、※4	【自治体および団体代表者】長崎県・本土市町・各団体などへの意見聴取 自治体：長崎県、佐世保市、川棚町、東彼杵町、波佐見町、佐々町、平戸市、松浦市、大村市、諫早市、雲仙市、島原市、南島原市、長崎市、長与町、時津町、西海市 各団体等：トラック協会、バス協会、タクシー協会、商工会議所、消防署、警察、農業協同組合、観光協会、学校、医療機関など	17自治体 20団体程度
	【企業等】長崎県・佐世保市・川棚町・東彼杵町の関係企業への意見聴取 各企業：製造業、運輸・郵便業、卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業、医療・福祉、長崎空港等	主要100社程度
オープンハウス (ヒアリング) ※2	【地域住民】市役所等にオープンハウスを設置 佐世保市：佐世保市役所、早岐支所など 川棚町：川棚町役場など 東彼杵町：東彼杵町役場など	4箇所程度
アンケート ※3、※4	【地域住民】佐世保市南東部・川棚町・東彼杵町の地域住民から対象者を無作為に抽出し、アンケート用紙を配布し意見聴取	
	佐世保市南東部（約38,100人：18歳以上、約18,800世帯）	約4,700部（抽出）
	川棚町（約11,600人：18歳以上、約5,100世帯） 東彼杵町（約7,100人：18歳以上、約2,700世帯）	約1,500部（抽出） 約900部（抽出）
留置き	【広域的な道路利用者】沿線施設にアンケート用紙とアンケート回収ボックスを設置し意見聴取 佐世保市：ハウステンボスなど 川棚町：大崎自然公園など 東彼杵町：道の駅彼杵の荘など	3箇所程度

### ○アンケート調査の趣旨やアンケートの対象者、今後の手続きの流れ等の説明

#### 東彼杵道路(佐世保市～東彼杵町)の道路計画に関する 第1回アンケートにご協力をお願いいたします

東彼杵道路は長崎県佐世保市を起点として川棚町を經由し東彼杵町に至る道路です。  
本調査は、東彼杵道路(佐世保市～東彼杵町)の道路整備の計画検討を進めるにあたり、地域の皆様が日頃感じている「道路交通や地域の課題」等についてご意見をお聞きするものです。本アンケートへのご協力をお願いいたします。

#### ■アンケート対象者

本アンケートは、佐世保市・川棚町・東彼杵町にお住いの方から無作為に抽出し配布しています。  
ご家族の中で国道205号を最も多く利用されている方がご回答くださいますようお願いいたします。


#### ■回答の提出方法及び締切

回答は次のいずれかの方法のうち1つをお選びください。

【方法1】同封しています「返信はがき」にご記入頂き、  
**令和3年●月●日(●)まで**に、切手を貼らず郵便ポストへご投函をお願いいたします。

【方法2】インターネット接続環境のあるスマートフォンまたはパソコンより、下記A、Bいずれかの方法でアンケートサイトにアクセスし、  
**令和3年●月●日(●)まで**に、回答してください。

A 右記URLをアドレスバーに入力

B 2次元バーコードからアクセス 2次元バーコードはこちら → 

#### ■アンケート問い合わせ先

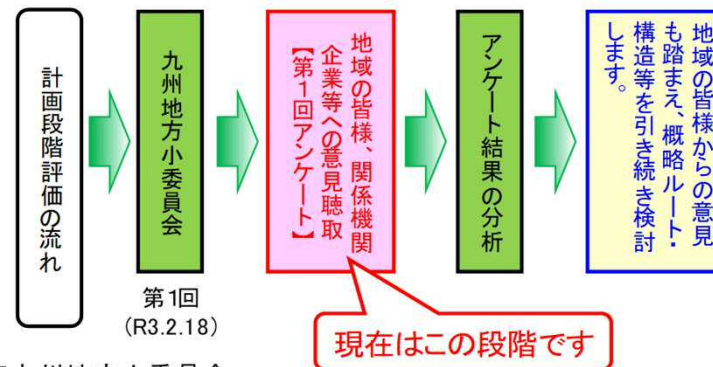
国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所  
調査第二課 TEL:095-839-9861(直通)

#### 東彼杵道路(佐世保市～東彼杵町)の対象区間位置図



#### ■アンケートは「計画段階評価」審議の参考意見となります。

国土交通省では、道路事業の透明性・効率性を高めるため、計画段階評価の取組を導入しています。  
これは、道路の整備方針について地域の声(地域の皆様、道路利用者、関係団体等)を聞きながら、第三者委員会によって審議するものです。



#### ■九州地方小委員会

九州地方小委員会は、公共事業の効率性や透明性の一層の向上を図るため、学識経験者など第三者から構成される委員会です。  
なお、会議資料は、国土交通省九州地方整備局のホームページでご覧いただけます。



### ○対象区間の課題の説明

#### 地域・道路交通の状況と課題

#### ①② 産業・広域連携

南北を広域に連絡するルートが脆弱  
ハウステンボスのイベント開催時や  
ゴールデンウィークなどに渋滞が発生

- ◆県内南北の移動に多くの時間を要します。
- ◆ハウステンボスへのアクセス交通の集中により渋滞が発生し、周辺地域の生活・産業活動に影響が生じています。

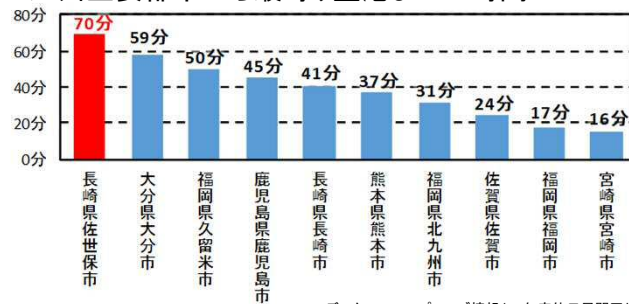


#### ③ 空港 アクセス

県北地域から長崎空港まで遠く、時間も読めない

- ◆佐世保市は九州主要都市の中で最寄り空港までの所要時間が最も長く、渋滞により約25分のバラツキがあり、時間が読めません。

■九州主要都市から最寄り空港までの時間



データ: ETC2.0プローブ情報(R1年度休日昼間平均)

#### ⑥ 防災

災害発生時のリスクが高い区間

- ◆過去に幾度も通行止めが発生しており災害の危険性も高い区間です。

#### ⑦ 防災

災害時の避難路、救援物資の輸送機能を果たす代替路がない

- ◆緊急輸送道路に指定されているものの、代替路となる幹線道路が無い場合、通行途絶時には大きな迂回が必要となります。



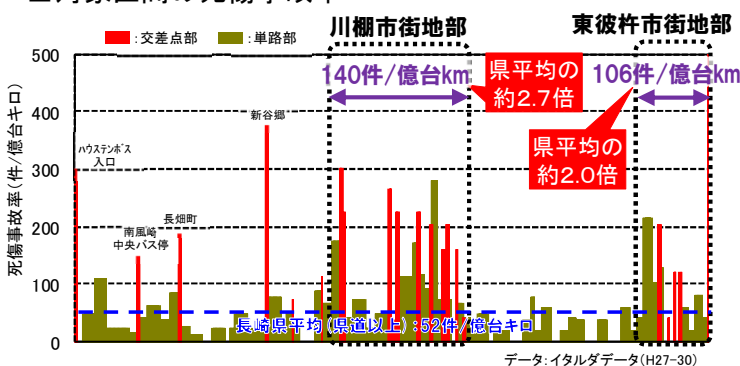
データ: ETC2.0プローブ情報 (R1年度平日昼間12時間平均)

#### ④ 安全

交通事故が多い区間

- ◆川棚町や東彼杵町の市街地部を中心に交通事故が多く発生しています。

■対象区間の死傷事故率



データ: イタルダデータ(H27-30)

#### ⑤ 安全

片側1車線で迂回路が無い場合、事故により渋滞が発生

- ◆交通事故発生時に通行規制による渋滞が発生し、救急活動や生活・経済活動に支障が生じています。

■交通事故による渋滞事例



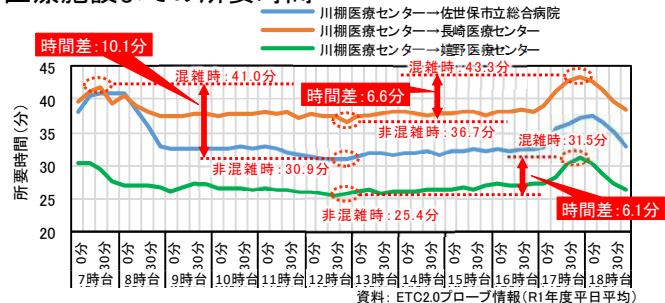
写真: H30.8.10(金)18時台 佐世保市南風崎町

#### ⑧ 医療

片側1車線でカーブが多く、追い越し困難な為、平日朝夕の混雑により救急車両の速達性が低い

- ◆緊急を要する際は、川棚医療センターから第三次救急医療施設へ転院搬送し、混雑時には最大約10分の遅れが発生しています。

■川棚医療センターから第三次救急医療施設までの所要時間



資料: ETC2.0プローブ情報(R1年度平日平均)

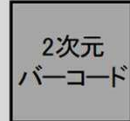


### アンケートにお答えください

回答は、返信用はがきにご記入、または、アンケートサイトでご回答をお願いします。

下記を参考に、同封の返信用はがきへ必要事項を記入して郵便ポストに投函、または、2次元バーコードからアンケートサイトにアクセスして回答をお願いします。

- ・あなた自身のことに関する設問は、記入または該当する番号に○を付けてください。 2次元バーコードはこちら→
- ・単一回答の設問は、あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。
- ・5段階評価の設問は、各課題の該当する番号を1つだけ○で囲んでください。
- ・自由回答の設問は、具体的な内容を回答して下さい。



**あなたご自身のことについてお尋ねします。**

年代	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代
	5. 50代	6. 60代	7. 70歳以上	
性別	1. 男性	2. 女性		
住所	1. 佐世保市	2. 川棚町	3. 東彼杵町	4. その他( )

#### 質問1 国道205号(佐世保市～東彼杵町間)の利用状況について

国道205号(佐世保市～東彼杵町間)の利用状況についてお尋ねします。【該当する番号に○を付けてください】  
※利用目的と移動手段は、平日・休日別に回答ください。

【利用頻度】(単一回答)

1	ほぼ毎日(週4～7日)
2	週に1～3日程度
3	月に数回程度(週1日未満)
4	ほとんど利用しない
5	利用したことがない

【利用目的:平日】(単一回答)

1	通勤・通学
2	買い物
3	観光・レジャー
4	通院
5	業務
6	その他

【利用目的:休日】(単一回答)

1	通勤・通学
2	買い物
3	観光・レジャー
4	通院
5	業務
6	その他

【移動手段:平日】(単一回答)

1	自動車
2	バス
3	バイク
4	自転車
5	その他

【移動手段:休日】(単一回答)

1	自動車
2	バス
3	バイク
4	自転車
5	その他

#### 質問2 国道205号(佐世保市～東彼杵町間)の課題について

国道205号(佐世保市～東彼杵町間)に関する8つの課題を5段階で評価してください。(5段階評価)

【①～⑧の課題について、1～5のいずれかに○を付けてください】

課題	とても思う	やや思う	あまり思わない	まったく思わない	わからない
① 県の南北間の移動に時間がかかり、産業や観光等の連携に支障がある	1	2	3	4	5
② ハステンボスのイベント開催時やゴールデンウィークなどに渋滞している	1	2	3	4	5
③ 県北地域から長崎空港までのアクセスが悪い	1	2	3	4	5
④ 交通事故が多い区間と感じる	1	2	3	4	5
⑤ 事故で通行止めとなった時に迂回に時間が掛かる	1	2	3	4	5
⑥ 災害発生時に道路を利用出来るか不安を感じる	1	2	3	4	5
⑦ 災害で通行止めとなった時に迂回に時間が掛かる	1	2	3	4	5
⑧ 救急医療施設までのスムーズな搬送に不安がある	1	2	3	4	5

#### 質問3 国道205号(佐世保市～東彼杵町間)の課題について(理由)

「質問2」でお答え頂いた回答について、そう思われた理由を教えてください。(自由回答)

番号	理由
記入例	●●時に利用するが、いつも渋滞しているから
①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

#### 質問4 国道205号(佐世保市～東彼杵町間)の課題について(その他の課題)

「質問2」に示した課題以外で、あなたが課題だと思う事があれば具体的にお書きください。(自由回答)

(記入例)  
日常的に●●で困ることがあるので、●●することが必要ではないかと思う

#### 質問5 その他について


その他ご意見がありましたらお聞かせください。(自由回答)

本調査は、東彼杵道路(佐世保市～東彼杵町)の道路整備の計画検討を進めるにあたり、地域の皆様が日頃感じている「道路交通や地域の課題」等についてご意見をお聞きするものです。  
そのため、このはがきに記入されたことは、この目的以外に使用いたしません。  
回答いただいた個人に関する情報は、本人の同意なく第三者に開示・提供することはありません。  
(法令により開示を求められた場合を除きます)

ご協力ありがとうございました



(表 面)



料金受取人払郵便

差出有効期間  
令和3年●月  
●日まで

切手不要

郵便はがき

8 5 1 0 1 9 0

長崎県長崎市宿町316-1

東彼杵道路(佐世保市～東彼杵町)

計画段階評価 事務局 行

(国土交通省九州地方整備局長崎河川国道事務所内)

---

下記にチェックおよびご記入をお願いします。

あなたご自身のことについてお尋ねします。  
【記入または該当する番号に○を付けてください】

年代	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代
	5. 50代	6. 60代	7. 70歳以上	
性別	1. 男性	2. 女性		
住所	1. 佐世保市	2. 川棚町	3. 東彼杵町	4. その他( )

質問1 国道205号(佐世保市～東彼杵町間)の利用状況についてお尋ねします。【該当する番号に○を付けてください】(単一回答)

利用頻度	1. ほぼ毎日(週4～7日)	2. 週に1～3日程度
	3. 月に数回程度(週1日未満)	4. ほとんど利用しない
	5. 利用したことがない	
利用目的	<b>【平日】</b> 1. 通勤・通学    2. 買い物 3. 観光・レジャー 4. 通院            5. 業務 6. その他 (                    )	<b>【休日】</b> 1. 通勤・通学    2. 買い物 3. 観光・レジャー 4. 通院            5. 業務 6. その他 (                    )
移動手段	<b>【平日】</b> 1. 自動車        2. バス 3. バイク        4. 自転車 5. その他 (                    )	<b>【休日】</b> 1. 自動車        2. バス 3. バイク        4. 自転車 5. その他 (                    )

(裏 面)

質問2 国道205号(佐世保市～東彼杵町間)に関する8つの課題を5段階で評価してください。(5段階評価)  
【①～⑧の課題について、1～5のいずれかに○を付けてください】

課 題	とても 思う	やや 思う	あまり 思わ ない	まったく 思わ ない	わから ない
①県の南北間の移動に時間がかかり、産業や観光等の連携に支障がある	1	2	3	4	5
②ハウステンボスのイベント開催時やゴールデンウィークなどに渋滞している	1	2	3	4	5
③県北地域から長崎空港までのアクセスが悪い	1	2	3	4	5
④交通事故が多い区間と感じる	1	2	3	4	5
⑤事故で通行止めとなった時に迂回に時間が掛かる	1	2	3	4	5
⑥災害発生時に道路を利用出来るか不安を感じる	1	2	3	4	5
⑦災害で通行止めとなった時に迂回に時間が掛かる	1	2	3	4	5
⑧救急医療施設までのスムーズな搬送に不安がある	1	2	3	4	5

質問3 「質問2」でお答え頂いた回答について、そう思われた理由を教えてください。(自由回答)

番号	理 由
①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

質問4 「質問2」に示した課題以外で、あなたが課題だと思う事があれば具体的にお書きください。(自由回答)

質問5 その他ご意見がありましたらお聞かせください。(自由回答)